

苫小牧市立和光中学校「タブレット活用のルール（貸出編）」

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立つ便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。苫小牧市立和光中学校では、非常時のタブレット貸出の場合のルールとして、「タブレット活用のルール（貸出編）」を定めました。全員が、このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 タブレットを使う目的

- タブレットは、学習活動のために使うことが目的です。SNSやゲームなど、学習活動に関わること以外に使ってははいけません。

2 タブレットを使うときに注意すること

- 紛失、盗難、落下、水濡れに十分に気を付けましょう。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使わないようにします。また、日光が強く当たる場所や、ストーブの近くなどには置きません。
- タブレットの画面は、指でふれるようにします。シャープペンシルなどでふれたり、落書きしたり、磁石をつけるなどは絶対にしません。
- 使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間使わず、細かく休けいしながら使います。教育委員会で利用時間帯の制限を行っており、20:00以降翌朝6:00までインターネットに接続できません。
- 寝る時刻の30分前には、使うのをやめるようにします。
- 家で使った後に、学校に持ってくる必要がある場合は、家で充電を済ませておきます。

3 タブレットの保管の仕方

- 家では、家の中の目の届くところにおいておきます。

4 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近付きすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くを見るなど、ときどき目を休ませます。

5 安全な使い方

- インターネットは正しく使えば知識を広めたり深めたり、生活を便利にすることができますが、中には、怪しいサイトもありますので、先生や家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。怪しいサイトを開いてしまったときは、タブレットを閉じ、家の人に知らせます。

6 個人情報など

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
(家庭学習で、タブレットをきょうだいで共通で使う場合をのぞきます)
- 自分や他人の個人情報(名前、住所、電話番号、メールアドレスなど)はインターネット上には絶対に上げません。

7 カメラでの撮影

- 先生が許可したとき以外は、カメラは使いません。
- カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。

8 データの保存

- タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものだけを保存します。

9 設定の変更

- 先生や管理者が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定は勝手に変えません。
- タブレットには、今入っているもの以外のアプリケーションを入れないようにします。
また、今入っているアプリケーションを勝手に削除しないようにします。

※故意に設定を変更するなどして、タブレットに不具合が生じた場合には、元に戻すために生じた費用を家庭で負担していただく場合があります。

10 不具合や故障

- タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときや、故障、紛失のときは、学校に連絡をします。

11 使用の制限

- 『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。